



誠・力・光

令和4年10月11日

練馬区立北町中学校

学校だより 10月号

良き伝統の継承と新たなものへの挑戦

校長 中嶋 雅彦

昼休み、生徒会長のAさんが、校長室のドアをノックし、入ってきました。生徒会役員に選出され生徒会長になったことの報告でした。本間会長は、今まで話してきた公約を実行するのはもちろん、学校生活をより良いものとするために他の役員と力を合わせ、活動していきたいとの抱負を聞かせてくれました。短い時間ではありましたが、その意欲と責任感の強さを感じました。

10月3日（月）生徒会役員選挙のための立会演説会が行われました。定員7人の生徒会役員に10人の生徒が名乗りを上げました。各候補者2名の応援演説者がいますので、全員が体育館の舞台に上がらず、下で待機する形となりました。生徒会の中心となり活動したいという生徒がたくさんいることが、今後の生徒会活動の充実につながることを願っています。

本校学校経営計画には、今年度の重点目標として「生徒会自治活動を更に活性化させるために、生徒会本部役員の活躍の場を更に広げる。運動会・文化祭・合唱コンクールなどの学校行事、学級活動や生徒会主催の行事等で、生徒を全面に出した主体的な活動を支援し、協力する態度や連帯感・成就感を育む。これらの活動を通して、人間としてのあり方を考えさせ、自己を生かす能力を育てる。更に、地域との連携を深め、地域との交流活動の活性化の一助とする。」というものがあります。新しい生徒会活動が始まるこの節目の時期にこそ、生徒会担当教員の支援を受け、子どもたちがその意欲を高め、良き伝統を継承し、新たなものへの挑戦をして行く機会を積極的に作っていきます。

また、10月6日の昼の校内放送では、文化祭実行委員長の坂下李々さんが29日（土）に行われる文化祭のテーマが「百花繚乱～想いを繋ぐ、文化の華」に決まったことを発表しました。委員長が全校生徒にお互い協力をし、文化祭をみんなで作り上げていこうと呼びかけていました。このテーマのもと、生徒一人一人が今までの学校での学習で作ってきた作品などのたくさんの花が咲く行事となることを期待しています。さらに、この行事では、地域の人と連携を図りながら、ちがや馬作りや練馬大根の栽培など地域に関わる発表も行っています。

これからも、生徒が自ら取り組むことで自分の課題を見つけ、解決していく過程で、子ども達を成長させていく教育活動を推進していきます。保護者や地域の皆様の力を借りながら生徒に真の生きる力を身に着けていきますので、今後も学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

生徒会役員選挙

10月3日に生徒会役員選挙が行われました。今年度は全校生徒が集まったの立会演説会が3年ぶりに開かれ、立候補者・応援演説者のやる気に満ちたことばを聞くことができました。いろいろな場面で2年生へとバトンが渡されています。今までの事を受け継ぐことも大切ですが、新たな事にも挑戦していく姿を期待しています。



また、立会演説会をはじめ選挙活動が行われたのは選挙管理委員のみなさんのおかげです。ありがとうございました。

会長

副会長

役員

表彰

○練馬区読書感想文コンクール 優秀賞 (東京都読書感想文コンクール出品)

2年3組 渡邊 友莉香 「区別のない日本を目指して」(セカイを科学せよ!)

○連合陸上大会 入賞

・1年男子100m	8位	・2年男子1500m	1位
・3年男子3000m	4位	・2年男子走幅跳	3位
・2年女子100m	3位	・共通女子200m	6位
・1・2年女子走高跳	2位	・1・2年女子砲丸投げ	7位

タブレットの使い方

主体的に学習に取り組むことを目的に、一人に一台のタブレットが練馬区から貸与されています。



与さ

学校の帰り道に友達とタブレットを開き、座り込んでいる様子を注意してほしいと地域の方から連絡が入りました。先月号でもお知らせしましたが、これもTPOとしてどうなのでしょう。ただ、「叱られた」で終わるのでなく、なぜ注意を受けたかを考え今後にかたしてください。周囲の皆さんも同じように考えてみましょう。似たようなことはありませんか。

また、タブレットの扱い方も気になります。もっと丁寧に扱っていただければ故障しないはずと思われる件があります。故障すると使用できない期間があり、不便です。大切に使いましょう。